

「1 学年における防災教育」

令和元年 5月8日（水）の6時間目に「防災教育」を実施しました。
東北大学災害科学国際研究所の栗山進一教授による講話でした。
災害科学国際研究所は、世界中でおこる災害について、あらゆる方面から研究されています。
その中で、先生のご専門は、災害公衆衛生学です。大規模災害後の長期健康調査と最高水準の医療の提供によって、地域の人たちの健康向上に貢献されています。

我々が被災した東日本大震災から8年以上たちましたが、日本はもとより世界中で多くの自然災害が起こっています。今日の学習の目的の一つ、「今後起こりうる自然災害とどのように向き合っていくべきかを考える」よい機会となりました。

